

「万引防止サミット」

米国などに参加要請

万防機構が総会で発表

全国万引犯罪防止機構

(竹花豊理事長、以下万防

機構)は6月16日、東京都

千代田区で通常総会を開催

全国万引犯罪防止 会 通常総会 28年



挨拶する竹花理事長

した。

竹花理事長は挨拶で平成28年度事業計画に触れ「昨年、米国で開催した万引防止サミットに続き、今年度は日本での開催を来年3月に計画、実施する。全国の万引防止協議会を一堂に召集して横のつながりを強める。米国や各国からの参加も要請し、他国の取り組みを参考に日本の万引防止対策を実行する」と述べた。またその他の計画として、

盗難情報の共有化に関する

部会として「出版部会の盗

難情報データベース構築委

員会」と「ドラッグストア

部会の盗難情報データベー

ス構築委員会」、「ネット

への盗品流入防止委員会」、

「警察関連と小売業のリレ

ーション強化委員会」など

の発足、更に「万防機構H

Pに問い合わせ相談窓口」

の開設——を挙げた。

新理事は次の通り(敬称

略)。**【新理事】**福島克臣

(全国警備業協会)、高野

秀夫(日本小売業協会)、

近内哲也(日本百貨店協

会)、片岡義篤(日本防犯

設備協会)

第2部は、小売業の現場

での万引事案について、石

田岳彦(日本チェーンドラ

ックストア協会)、新井美

雪(長野県警察本部少年

課)、若松修(万防機構)

の3氏が報告した。

第3部は同機構が設立以

来、毎年実施している調査

事項を、瀧川哲夫(北海道

大学名誉教授)、加藤和裕

(万防機構)の両氏が報告。

第4部では、三浦幸夫氏

が「地域の万引対策の事例」

(神奈川県平塚市)、横森

豊雄氏(関東学院大学経済

学部教授)が「社会の安全

対策と個人情報保護の両

立」の演題で講演した。